

日銀旭川事務所長のみた  
旭川シーン  
SCENE

旭川家具(後編)

今回は旭川家具の家具製造業としての変化について書きました。今回は、グローバルな視点から日本の家具を見てまいります。

国連統計で、世界の家具の輸出入をみます(この場合の家具は、木製家具に限られません)。一九九六年から十年おきの輸出上位国の顔ぶれを眺めると、一九九六年は一位からイタリア、ドイツ、米国の順。〇六年はそれが中国、イタリア、ドイツと、中国が躍進し、二〇

一六年は中国、ドイツ、

イタリアの順でした。〇

六年から一六年まで、ド

イツ(〇六年比十二五

%)、イタリア(同▲五〇

%)に比べ、中国は二・七倍

程度と増加が際立ってい

ます。一六年は、世界の

家具輸出の三分の一が中

国ですが、このほかにも

四位のポーランド、六位

のメキシコ、七位のベト

ナム、九位のチェコと、

労務費が廉価と思われる

国々が入っています。輸

出の競争相手国としてみ

ると、家具の製造コスト

で立ち向かうのは大変そ

うです。

一方、世界の家具輸入

上位国の顔ぶれをみる

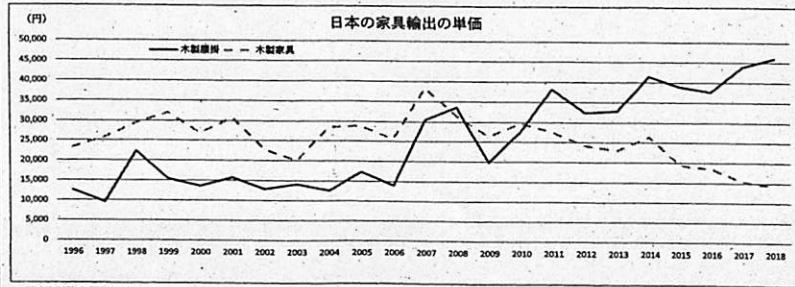
と、一九九六年は一位か

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2016	世界計(シェア)	中国	ドイツ	イタリア	ポーランド	米国	メキシコ	ベトナム	カナダ	フランス
2006	世界計	中国	イタリア	ドイツ	ポーランド	米国	カナダ	メキシコ	フランス	デンマーク
1996	世界計	イタリア	ドイツ	米国	カナダ	フランス	デンマーク	中国	ベルギー	ポーランド

年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
2016	世界計(シェア)	米国	ドイツ	英国	フランス	カナダ	日本	スイス	オーストラリア	オランダ
2006	世界計	米国	ドイツ	英国	フランス	カナダ	日本	ベルギー	スペイン	オランダ
1996	世界計	米国	ドイツ	日本	フランス	英国	カナダ	ベルギー	オランダ	スイス

(資料) United Nations Department of Economic and Social Affairs, International Trade Statistics Yearbook



(資料)財務省貿易統計

順。〇六年は米国、ドイツ、英国で、一六年も同順位です。一六年は世界輸入のシェアで米国が三分の一となっています。

が、六位の日本、八位のオーストラリアを除き、十位以内は北米、欧州の先進国です。家具の主な輸入国は欧米文化圏と括れそうです。そうした先への販路拡大は、コストのほか、デザイン・機能面の優位性やそれらに裏打ちされたブランド力が決め手になりそうです。

ここで、日本の家具輸出品の動向を財務省貿易統計から探ってみましょう。同統計は輸出価額のほか、輸出数量も集めているので、製品個数で価額を除すと、粗い単価が推し量れます。やや乱暴ですが、一九九六年以降の推移をみると、「木製家具(事務用、台所用、寝室用、その他)はリーマシヨック以降緩やかに低下していますが、「木製腰掛」は上昇傾向が窺わ



旭川家具が展示されているJRR旭川駅。当駅もまた、北海道のクロスオーバー

が開催されます。今年「クロスオーバー」(人の出会い、自然、デザイン、空間、食を含めた多面的な交差点)がコン

れます。前回、日本の家具の五大産地について、旭川市は木製家具製造業で付加価値を高めている様子を示しましたが、得意の木製腰掛で、旭川家具は既に日本の輸出の高付加価値化および販路開拓に大きく寄与しているのかも知れません。旭川市では今年も六月に今回で五回目を数える展示会、「旭川デザインウ

【中本浩信(なかもと・ひろのぶ)】一九六三年東京都生まれ。東京大学法学部卒。支店は鹿児島、神戸に勤務。二〇一八年八月から旭川事務所長。趣味は絵画鑑賞。